

はちまんたい議会だより

ギカイのひろば

No. **69**
2022年(令和4年)
10月20日



自然大好き 八幡平！！

— 柏台保育所 —

主な内容

- 9月定例会…………… P 2
- 3年度決算…………… P 4
- 一般質問(11人)…………… P 6

9月定例会

●会期 9月8日～9月30日(23日間)

令和3年度各会計決算認定 提出された全20議案を可決



9月定例会議案採決（議案第15号）

今回は
報告 1件
市長提出議案 20件

【議案第6号】 名誉市民の決定に関し同意を求めることについて

本市で3人目の 名誉市民に決定

吉池貞蔵氏は、市の産業の発展に寄与し、その業績が極めて顕著であることから、八幡平市名誉市民に推挙しようとするものです。

初代、花き研究開発センター所長を務め、本市を日本一のリンドウ産地に育てあげることに努力された、吉池氏への名誉市民の称号授与式はどのように行つか。

A 11月3日に行われる予定である市民憲章推進大会に吉池氏を招き、多くの皆さんの前で顕彰したい。

【議案第10号】 令和4年度八幡平市一般会計補正予算（第4号）

7億9784万円 増額の補正予算

歳入、歳出それぞれ7億9783万5千円を増額し、総額203億1956万7千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

▼盛岡八幡平間冬期バス運行事業補助金
805万4千円

▼道路等維持補修事業
5511万2千円

Q 盛岡八幡平間冬期バス運行事業委託料から補助金に変更になった経緯は。

A 本事業は、令和元年度から株式会社八幡平DMOの委託事業として始まった。今後は、岩手県北自動車株式会社の自主事業への補助という形で自走化を進めたい。

Q 道路等維持補修事業の増額の内容について伺う。

A 7月と8月の豪雨災害による道路施設および河川施設の被災箇所修繕費である。

Q 物価高騰による、道路等維持補修工事費や公共施設などの維持管理費への影響はあるか。

A 物価高騰により、電気料は約1千万円ほど増額補正した。資材の高騰により、当初予定していた分の工事や修繕ができない場合は、次の補正で対応を検討していきたい。

討論（一般会計決算認定について・9月30日本会議）

【反対討論】 高橋悦郎議員（日本共産党）

八幡平市の実質公債費比率（標準財政規模に対する借金返済の割合）は、令和3年度16・9％で県内では、一番高い数値になる見込みである。この比率が上昇すると、自由に使えるお金が減少していく。このことを重く受け止め、改善しなければならぬ。一方、市の貯えである財政調整基金も平成27年度は52・3億円あったものが、令和3年度末では19・5億円に減少している。これらは、大更駅周辺開発に約50億円を投資してきた結果である。この開発の目的は、大更駅前のにぎわいづくりである。今後、図書館が入る駅前顔づくり施設（概略設計で24億円）と駅前商店街づくりに多額が投資されようとしている。図書館が入る施設ができても、駅前商店街づくりはかなり厳しい。土地を購入し、店を建設して商売が成り立つのか疑問である。駅前には10区画の商業区画への問い合せはないとの答弁であった。私は当初計画のとおり、建設費5億円程度の使い勝手が良い複合施設に見直すべきであると提案する。図書館は、図書館運営委員会が希望したとおり、現在の場所を尊重すべきである。そして、電子図書サービスの立ち上げや市民生活を守るためにこそ予算を使うべきである。

【賛成討論】 井上辰男議員（八起会）

当該年度は、前年度同様「新型コロナウイルス感染症拡大」により影響を受けたが、各事業とも「第2次八幡平市総合計画後期基本計画」に沿って、おおむね適正に執行されたものと考えている。歳入では、財政の余裕度の目安である財政力指数は0・30、自主財源比率が27・5％である。市民税の収納率は、97・9％で前年度と比較して0・2ポイント向上している。自主財源の確保と市民の負担公平の観点からの確で効率的な収納は重要であり、一定の効果が出ていると判断する。歳出では、八幡平市の課題の1つである人口減少対策として、オンラインによる移住相談は前年度の9件

を大きく上回る74件となり、今後当市への関心が期待される。2つ目の課題は、少子高齢化対策であり、敬老事業では43の地域団体に補助支援、出産祝い金支給事業では54件の成果があり、子育て世代の支援として高く評価する。3つ目は、「農と輝の大地」の将来像を実現するため、ほ場整地工事など、農業振興に大きく寄与した。令和3年度の予算執行は、新型コロナウイルスにより一部事業の変更や予算の減額を余儀なくされた。しかし、限られた財源の中で、緊急度や重要度など考慮し、創意工夫しながら歳出抑制に努め、健全で均衡ある財政運営に取り組んだことを評価し、包括的に見て、おおむね適正であると判断し賛意を表する。

令和4年第3回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果

議案名	議員名 (会派名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	原案認定
		外山 一則（八起会）	田村 正元（八起会）	齊藤 隆雄（日本共産党）	関 治人（八起会）	羽沢 寿隆（八起会）	工藤 多弘（松西会）	勝又 安正（八起会）	北口 功（無会派）	工藤 隆一（八起会）	熊澤 博（自由クラブ）	立花 安文（八起会）	渡辺 義光（市民クラブ）	工藤 直道（自由クラブ）	古川 津好（松西会）	高橋 悦郎（日本共産党）	高橋 光幸（市民クラブ）	井上 辰男（八起会）	工藤 剛（市民クラブ）		
令和3年度八幡平市一般会計歳入歳出決算認定について	議案第15号	欠席	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	

※賛成=○、反対=● 工藤剛議長は採決に加わりません

3年度決算 一般会計・特別会計合計で 269億5,630万円を支出

税金がどのように使われたのか—令和3年度の決算は、9月14・15・16・20・21・22・26・28日の8日間、決算特別委員会を開催し、審査しました。同委員会では一般会計と2特別会計、3企業会計を原案のとおり認定すべきものと決定。第3回定例会最終日の9月30日に本会議で全ての決算が認定されました。

令和3年度各会計の決算額				
会 計 名		歳入(収入)	歳出(支出)	
一般会計		240億5,346万8,919円	234億4,904万5,800円	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	32億9,868万9,377円	32億1,556万5,180円	
	後期高齢者医療	2億9,212万9,246円	2億9,168万9,898円	
	小 計	35億9,081万8,623円	35億 725万5,078円	
企業会計	水道事業	収益的	5億4,429万9,164円	4億8,716万1,376円
		資本的	2億4,047万 37円	4億4,072万6,153円
	下水道事業	収益的	11億2,396万 289円	10億3,296万 370円
		資本的	4億1,349万4,363円	8億 90万4,238円
	病院事業	収益的	17億7,831万2,821円	16億4,388万8,764円
		資本的	1億7,379万6,000円	2億 15万8,233円

決算特別委員会の主な質疑と意見

Q 一般会計歳入の固定資産税について、未収入済金額がいつもより多いと感じるが、令和2年度分の徴収猶予した法人が多く、3年度の滞納繰越分で計上されているためである。3年度は、大口の2つの法人が引続き徴収猶予の申請をしたため、その分が未収となっている状況である。

A (委員会の意見) 万が一、倒産になると徴収できなくなるので、差し押さえなど、建物に対する法的手続きに関しても、しっかり準備するべきである。

Q 旧西根総合支所を年間440万円でJAに貸しているが、西根総合支所が旧JA西根支所に移る話が進んでいない。今年度予算で移転先の土地建物購入費が計上されたが、開所はいつ頃になるのか。

A 移転については、来年度に設計、6年度以降に設計に基づき、建設を進める予定で、早ければ6年度末頃となっている。

Q (委員会の意見) 大更の中心部の方たちからも、移転を待ち望む声を多く聞く。2年も待つとなると問題だ。補正対応するなど工夫し、ぜひ早く進めてほしい。

A 移住者を増やすために、ホームページの工夫が非常に大事ではないか。八幡平市への移住について検索すると、最初に表示されるのが空き家の情報である。これでは移住促進にならないのでは。

A 空き家バンクは、移住定住施策の一つである。空き家を購入した方には、改修補助金の制度もあり、それを望んでいる方もいる。空き家バンクが検索の一番に出てくることについては、研究していく。

Q (委員会の意見) 移住者にとって、八幡平市に住んでどんな生活ができ、生活がどう今まで以上に豊かになるかが大切なため、重点を置きアピールしてほしい。

A 田山スキー場の用地を購入する時、新しいスキーコースを造ると説明があったが、進捗状況は。

Q 造る予定で総合計画にも整備事業として入れて検討しているが、細かい積算がまだ、ということである。

A (委員会の意見) 整備計画と併せ、整備後の活用方法もどうあるべきか方針を定め、しっかりと進めていくべきである。



追加コースの整備が期待される田山スキー場

A 出合い支援事業について、支援ができる方を地域おこし協力隊として募集するなど、積極的に事業を推進してもらえよう工夫するべきである。

Q 敬老事業について、今年度から行政区の対象者名簿を貸与する対応をしたが、昨年度の実施状況、取り組み状況と今後の在り方について伺う。

A 昨年度は43団体が実施し、祝い品贈呈事業は34団体、つどい事業は3団体、両方実施は6団体だった。今年度は、現時点で29団体に交付決定したところである。

Q (委員会の意見) 事業を行う事ができる方を地域おこし協力隊として募集するなど、積極的に事業を推進してもらえよう工夫するべきである。

A 地域おこし協力隊への協力依頼については、担当課からも照会があるので、検討する。



「元気・はつらつ・健康長寿」両沼公民館敬老会

A (委員会の意見) 自治会の無い所では、敬老事業が行われないため、75歳以上の方全てが何らかの形で参加できる事業にしてほしい。

Q 市道両沼松子線は、大更駅前へつながる重要路線である。踏切を拡張できないか。JRの受託事業として市から負担金を支払い、お願いしている。順次協議を進める。

A (委員会の意見) 早期に整備を着手していただければ、改めて市から強く要望するべきである。

Q 道路軽舗装整備事業については、予算額を増額する必要があるのでは。

A 他の過疎対策事業と調整し、優先順位を付けながら進める。

Q (委員会の意見) 市民から特に要望がある事業なので、予算を増やして整備を進め、要望に応えるべきである。



一刻も早い踏切の拡張工事を望む(松子踏切)

質問した事項

羽沢 寿隆 議員（八起会）…………… 6

- ・人口減少問題について
- ・長引くコロナ禍および全体的な物価高騰による市民生活、事業経営への負担増について

渡辺 義光 議員（市民クラブ）…………… 7

- ・花輪線の魅力発信と利用促進について
- ・文化財を活用した認知症予防・回想法について

立花 安文 議員（八起会）…………… 8

- ・市職員の副業について
- ・大更駅周辺以外のまちづくり事業（ハード事業）の取り組みについて
- ・旧細野小学校跡地から細野コミセンの施設までつながる山林について
- ・児童が遊ぶ広場の整備について

工藤 直道 議員（自由クラブ）…………… 8

- ・市職員の定年について
- ・自然休養村（なかやま荘）、周辺公共施設・公有地の有効活用について
- ・大雨による被害について
- ・大更駅前顔づくり施設について

工藤 隆一 議員（八起会）…………… 9

- ・交通安全対策について
- ・田頭館山公園の管理について
- ・新型コロナウイルス感染症について

井上 辰男 議員（八起会）…………… 10

- ・集中豪雨などによる被害について
- ・ハロウィンターナショナルスクールとの交流について

高橋 悦郎 議員（日本共産党）…………… 10

- ・大更駅周辺開発について
- ・ごみ処理広域化について

古川 津好 議員（松西会）…………… 11

- ・大更駅前顔づくり施設について
- ・提案責任と議決責任について
- ・安比地区への市の支援について

熊澤 博 議員（自由クラブ）…………… 12

- ・新型コロナ感染拡大への対応について
- ・限界集落からみた回帰・移住の対策について

齊藤 隆雄 議員（日本共産党）…………… 12

- ・高校等の通学定期代の補助率拡充について
- ・農業支援について
- ・防災行政無線について
- ・市有地の有効活用について

工藤 多弘 議員（松西会）…………… 13

- ・大更駅周辺開発および大更駅前顔づくり施設について
- ・災害時おけるマンホールトイレ設置について



はざわひさたか
羽沢寿隆 議員



（八起会）

人口減少止める手立ては 出生子育て対策の充実



八幡平市に明るい未来を

問 人口減少は重要問題である。当局の見解は。

市長 重要問題として認識している。何度も国や県とも協議している。

問 ハロウ安比校の生徒や職員は、外国人がほとんどであるが、台湾有事などの問題が起きた場合の対応は。

市長 有事の際は関係する国の方々の情報もハロウ側から聞きながら協議したい。

問 外国人に頼らない人口対策が必要である。家族を基本とした、さらなる子育て世帯への支援が必要では。

市長 出産祝い金50万円給付は他より手厚い支援である。国や県とは違う子育て支援策をさらに強化していく。

飼料高騰による 農業経営の悪化

問 このままでは農業を辞めざるを得ないという農業者もいるが、対策は。

市長 飼料などの仕入れに、対し、10%補助を考えている。他の事業者には、一律10万円補助を実施している。

問 農業者の安定収益確保のために安比ハロウスクールに米などの市産食材を優先的に使用するよう働きかけてはどうか。

市長 ハロウ安比校には、すでに要請しているが今後継続して働き掛けていく。

問 燃料高騰により、来るべき冬に向け、市民生活や事業経営に深刻なダメージを与えかねない。対策は。

市長 コロナ対策臨時給付金の活用も考え、国や県との協議を重ねていく。



わたなべよしみつ
渡辺義光 議員



（市民クラブ）

花輪線の魅力と利用促進 沿線自治体と連携し推進



大更駅で始発を待つ高校生たち

回想法で健康長寿

問 昔の生活道具や写真などを活用して語り合う回想法は認知症予防に効果がある。

市長 認知症高齢者は、5年間で114人増加。レク活動や博物館の活用などで回想法を積極的に進める。

市長 駅を起点にし、街並みや地域の文化財、景観を楽しむながら歩いて回るフットパスは、地域資源の活用や魅力向上につながる。観光振興、まちづくり活動である。地元を知りまちな魅力を語るガイド養成とルート選定を推進していく。

問 JR東日本は地方路線の収支を公表した。花輪線好摩〜荒屋新町区間は、年間8億5500万の赤字。一日当たり230万円、一運行15万円の赤字となる。同社は、駅設備や除雪費用などの自治体負担を想定している。市長の対応は。

市長 花輪線は当市の公共交通の核となる重要路線であるが、車社会、少子化により通学や通勤者が減少し乗車人員が年々減っている。JR、国、県と沿線自治体で構成している「花輪線利用促進協議会」が連携し、取り組みを強化していく。



たちばなやすふみ
立花安文 議員
(八起会)



細野地区のまちづくり

開発動向などを考慮して



綿帽子の里づくり計画書

問 細野地区には34年前に策定した「綿帽子の里づくり計画書」がある。この計画書に基づき旧安代町時代に道路などのインフラ整備を実施した。計画書には将来の夢が集約されており、現在も地区内の土地を活用する際の指針になっている。

また、昨年8月には国土交通省からスマートインターチェンジの新設準備段階調査に着手する旨の発表があった。これを契機に細野地区の第2期まちづくり事業の実施を希望する。

要望、開発動向などを考慮しながら検討する。
問 地区からは、もう一回地域づくりにチャレンジしたいという意見が出ている。企画財政課長 この地区はさまざまな事業が展開される見込みがあることから、状況によって判断すること

になる。
安代地区に児童が遊ぶ広場の整備を
問 安代地区には、児童を遊ばせる場所が無いことから、休日に子どもを遊ばせる場所に苦労をしている。小規模でも児童が遊べる広

場が必要では。
市長 安代地区には、遊具を設置した公園が無いことから、子どもが成長する場の提供という面と遊具の安全性の確保という両面から設置の在り方を検討している。



くどうなみち
工藤直道 議員
(自由クラブ)



市職員の定年条例改正は

12月定例会へ提案予定



令和3年度の退職者辞令交付式

問 定年を65歳に延長する改正国家公務員法が来年度に施行される。八幡平市職員の定年条例改正は。
市長 12月の第4回定例会へ提案を予定している。

市長 組織の新陳代謝の確保、組織活力維持のため役職定年制を導入予定である。
問 職員の高齢層比率の高まり、新規採用者の抑制が懸念されるが。
市長 行政サービスを安定的に供給できる体制を確保し、年齢構成に偏りが生じ

ないよう定員管理を検討している。
なかやま荘の活用
問 なかやま荘と周辺公共施設の活用方針は。
市長 宿泊施設については民間業者への公売、譲渡を検討している。

問 中山ラグビー場や周辺用地をオートキャンプ場に有効活用し、観光誘客を図るべきと考えるが。
市長 スポーツ合宿などスポーツツーリズムを推進し観光資源との連携による延泊につながる取り組みにより、経済効果拡大を図る。

大雨被害の対策は
問 8月の大雨浸水被害による農家の救済策を伺う。
市長 加入状況、被害程度による農業共済による補償制度がある。農業施設、農地は小規模災害復旧事業補助金により対応していく。



くどうりゅういち
工藤隆一 議員
(八起会)



田頭館山公園の施設管理

市総合計画で計画的修繕



田頭館山公園の本丸橋

問 本丸橋が経年劣化により欄干に穴やひび割れの箇所が見られる。早めの修繕が必要では。
市長 前回の修繕から16年経過しており、市の総合計画の実施計画へ登載し、計画的に修繕を行いたい。

手山を望む崖側が危険である。安全第一を考えて柵の設置が必要と考えるが。
建設課長 頂上の奥は、設置が困難。今後の対策について、環境美化委員会や文化財保護審議会と検討する。

問 支援の内容は、コミバス運賃を1年間半額だけである。タクシーや県北バス、市内の共通商品券など、利用者が増える制度にするべきでは。
まちづくり推進課長 返納者が増えている状況も鑑みて、検討する。

公用車ヘドライブレコーダー設置を
問 ドライブレコーダーを市内の防犯や交通安全の面からも、交通安全車両や公用車に導入しては。
総務課長 事故防止や事故が起きた時の証拠にもなる

ため、計画的に導入する。
新型コロナウイルス対策
問 小中学校での感染拡大防止策や熱中症対策は。
教育長 衛生管理マニュアルに沿って、換気しながらエアコンを使用し、屋外では、密を避けマスクを外す。

免許返納者支援



いのうえ たつお
井上辰男 議員
(八起会)



雹・大雨による農業被害

来年肥料高騰対応を検討



降ひょう被害を受けた水稻

問 多くの農家は収穫し販売した収益が次年度の作付け資金となり、継続した農業経営が成り立つ。災害により収穫できないと深刻な問題となる。肥料などの高騰が懸念されるが対応は。

副市長 次年度の作付けに影響がないよう状況を見ながら、どう対応できるか、今後検討する。

問 赤川の河道掘削などの対応について伺う。

市長 市道への倒木被害が8件発生した。車両通行に支障がある場合は、早急な撤去作業に努めている。

問 市産食材の安定的な提供は可能か伺う。

市長 米や肉は可能だが、野菜などは収穫期があり安定的な提供は難しい。



たかはし えつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)



施設建設の単価高額では

建設環境の違いもある

施設名	事業内容	建設費	延床面積	建設坪単価
大更駅前づくり施設	平成24年3月に公表した事業化の設計(仮設計)	5.6億円	727坪	77万円
	平成31年3月に公表した概算設計(仮設計)	13億円	968坪	134万円
	令和3年1月に公表した概算設計(4階建て)	22億円	1,265坪	174万円
八幡平市立病院	令和2年完成(一部2階建て)	41.7億円	1,913坪	216万円
松尾総合保育所	令和2年完成(平屋建て)	8.5億円	481坪	177万円
ヤハーク(矢巾町の図書館)	平成21年完成(3階建て)	13億円	1,082坪	120万円
新盛岡バスセンター	現在建設中(3階建て)	14.2億円	1,537坪	92万円

各公共施設の建設坪単価表

問 大更駅前顔づくり施設は平成31年の3階建て構想では、建設坪単価134万円。昨年公表した新たな構想では、4階建てで建設費22億円になり、建設坪単価174万円。どうして建設費単価が跳ね上がるのか。

設計業者に金額を提示したものでなく、設計段階で積み上げた金額である。

市長 顔づくり施設については、実施設計に入る前に、事業費も含め再度議会に示すので議論いただきたい。

問 小中学生の一人一台タブレット環境の中で、公立図書館と連携した電子図書貸し出しサービスが、児童生徒の勉強の補完に有効

であると言われているが、教育総務課長 学校教育の補完に有効であると認識している。参考見取りを取ったところ、初期投資を除き年間千冊の電子図書導入で570万円ほどであった。

問 電子図書サービスは、図書の検索が簡単で、図書館に行かなくても借りたり返却ができ、障がいのある方や高齢の方にも、非常に有効である。電子図書サービスの充実を図り、現在の図書館を有効活用すべきだ。



ふるかわ つよし
古川津好 議員
(松西会)



駅前賑わいづくりの責任

全て入るよう取り組む



出店が望まれる大更駅前

問 大更駅前のにぎわいづくり施設に隣接する商業用地の販売が進まないが、結果責任をどう考えるか。

市長 商工会、関係する事業者などに打診しながら進めたい。売れ残ったときにはテナントとして整備し、区画全てに入るよう取り組み

ある商店街、にぎわい創出の核となる施設で、2つの駅とは目的が違う。

1億6千万円の寄付が及ぼす効果

問 なぜ高額所得者の子どもが入学するハロウ校に、多額の寄付が必要か。



くまざわ ひろし 議員
熊澤 博 (自由クラブ)



若い世代のワクチン接種

30代以下の接種率は64%



オミクロン株対応ワクチンの接種

問 新型コロナウイルスの感染拡大が、いまだに終息していない。厚労省による新型コロナの新ワクチン承認へ市の防疫体制の展開は、健康福祉課長 対象者は1・2回目接種を完了した12歳以上の全市民となる。

答 ついて小児科学会は、メリットが大きいと判断し、これまでの「意義がある」から「推奨」へと変更したが、健康福祉課長 3回目の追加接種が決定した。保護者本人が話し合い、納得した上で、決めてほしい。

から子どもの熱性けいれんや急性脳症の発症が増えていく。インフルエンザも同様の症状で、日本の場合、2019年に20歳未満の人が65人も亡くなっている。ワクチン接種で合併症を減らすべきではないか。

健康福祉課長 リスクを減らすため、保護者に厚労省のホームページのQ&Aを紹介していきたい。

帰帰・移住の対策

問 1ターンの中心世代は「ゆとり教育世代」の20代・30代で、結婚や出産を機に帰郷、移住という可能性が

高いとされる。出産祝金50万円の市長提案は時宜にかなっていると考えらるが。

市長 人口移動の月毎の社会増減はプラスに転じた。結婚による転入が増えている。起業して転入する方も増えており、支援センターの増設も必要と考えている。



さいとう たかお 議員
齊藤隆雄 (日本共産党)



通学定期代の補助率拡充

現在の購入補助支援継続



J R花輪線田山駅

問 通学定期代の負担が大ききく、半額の補助を求める声がある。経済負担が大ききく、引越している世帯もある。子育て支援の観点からも拡充について伺う。

答 がら、限られた財源の中で優先的に通学定期補助率拡充を打ち出すのは難しい。

問 500万円弱で10%が20%の拡充になるが。

市長 現在の10%でも千数百円の経済支援になるが、移住の観点からは、転出を止まるところまで、至って

いない。総体的な観点から考えていく必要がある。

農業支援の拡充

問 農業機械導入への助成継続のほか、高額な機械導入の支援が必要である。予算の増額が必要と考えるが。

市長 農家の皆さんから継

続希望の声をいただいている。後期総合計画実施計画の協議で検討する。

放送が聞こえない

問 防災行政無線放送が聞こえないという声が市内各地からある。伝わらない方への伝達手段は。

市長 避難情報をスマートフォンというシステムを活用し、テレビ画面にL形の災害情報を表示する方法や携帯4社と締結し、緊急速報メールを発信している。音量やスピーカーの向きなどの調整で難聴解消に対応している。



くどう たひろ 議員
工藤多弘 (松西会)



顔づくり施設の見直しを

にぎわい創出で市政発展



市民の声を聞き検討を(大更駅前)

問 「物価が上がり、大変です。大更駅前の施設に多額の税金を投入するより、困っている市民を助けたい」と市民の声があるが。

市長 困っている市民の声にも寄り添っていく姿勢でいきたい。一方、大更駅前面つくり施設を整備するこ

とで、大更駅前にぎわい創出によって市勢の停滞を食い止めるため、両方必要であると思っている。

問 移転を見直し、既存の図書館を修繕してはどうか。

市長 改築では対応できない。利便性が良い駅前に移転し、市民が利用しやすい

よう、今以上に利便性を高める目的で整備する。

問 カフェや物販の具体的な運営内容、業者はどのようになっているのか。

市長 カフェや物販を委託するかは、今後、検討していく。1階の配置は、いろいろな考え方があり全て入

れるとなれば手狭な形になるため、利用しやすい環境を整理している段階である。

避難場所のトイレ

問 災害時に日常使用している水洗トイレに近い環境を迅速に確保するためマンホールトイレを設置しては

市長 下水道に直接汚物を流すため、くみ取り不要で衛生的だが、地震により下水道が破損した場合は使用できない。また、下水道本管に接続する排水管やし尿貯留槽の整備が必要で、総合的に勘案して、投資効果は薄いと考える。



ごみの広域化に関する説明をうける

県央ブロックごみ・し尿処理広域化

9月2日に議員全員協議会を開催し、令和4年8月30日に開催された県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会の開催結果について報告を受けた。主な内容としては、新たな一部事務組合の設置について((仮称)盛岡広域環境組合)、県央ブロックごみ処理広域化の推進に関する協定の締結について(焼却以外の中間処理、最終処分、3Rの推進)、循環形社会形成推進地域計画の策定についてなど広域化の経過と規約案が示された。

次は 12月定例会 (予定)

期 日	内 容
12月6日(火)	議案上程 ほか
12月7日(水)～9日(金)	一般質問
12月10日(土)・11日(日)	休会
12月12日(月)	議案審議
12月13日(火)	休会
12月14日(水)	委員長報告 ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴ができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。なお、団体で傍聴希望の場合は事前に事務局(☎74-2429)へ連絡願います。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

令和4年9月定例会の視聴回数は1,231回です。
6月定例会の視聴回数は2,439回でした。
(令和4年10月7日時点)

クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう？

今回の議員と語る会のテーマは「八幡平市の〇〇を増やすには何が必要か」に決めた。

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- 締め切り 令和4年12月1日(木)(当日消印有効)
- 前回(No.68)の正解 74.0
応募者 17人 正解者17人

委員会活動報告

産業民生常任委員会

- 期日・場所 7月7日・八幡平市内
- 内容 産業民生常任委員会所管の令和4年度主要事業等に係る市内視察調査



積水メディカル株式会社岩手工場

地元雇用積極的に取り組む企業

積水メディカル(株)岩手工場は、製造過程の機器の冷却水に長者屋敷の清水を利用し、医薬品原薬などの製造工場として昭和54年から操業している。現在の従業員は170人程だが、地元採用は5割程度となっている。地元で求人を出してもなかなか応募が無く、やむを得ず県外からも雇用しており、人材確保に苦慮しているとのこと。現在、市企業立地促進事業補助金の3億円を活用し、投資額10億円で工場の増築、最新機器の設備、職員の雇用を進めている。今後は、より高度な技術の開発を行いさらに生産力を向上させ、雇用の増加を目指している。

議会広聴広報常任委員会

今年は2会場でワークショップ開催

議員と語る会の実施方法の検討を行った。昨年、好評だったワークショップ形式の会場を2会場にし、今回のテーマは「八幡平市の人口を増やすには何が必要か」に決定した。11月19日(土)は大更コミセン(ワークショップ形式)、松尾コミセン、11月26日(土)は平館コミセン、荒屋コミセン(ワークショップ形式)でそれぞれ午後2時から午後4時までの開催を予定している。

- 期日・場所 9月28日・委員会室
- 内容 「議員と語る会」の開催を検討



議員と語る会の新たな形を検討

八幡平市議会活動レポート

議会改革推進会議



第3回タブレット型端末操作研修会の様子

タブレット端末と専用アプリ操作

議会では9月定例会からタブレット端末を導入するため、9月7日に議会改革推進会議の主催で3回目のタブレット端末の操作研修会を行った。情報のデジタル化により無駄な紙の使用量を減らし、ペーパーレスを進めることやリモート会議により会議の効率を上げていくことを目指す。また、当局職員の印刷業務の負担軽減など働き方改革の役割も果たすと期待している。今後もタブレット端末の性能を最大限発揮して、議会の改革を推進する。

議会のまど

もっと「もっと！」
楽しく魅力ある街へはたけやま しんご
島山 新伍 さん
(荒木田)

大学に進学するために上京し、その後、10年間住んだ東京から故郷へ戻り3年目です。登山や釣りなど、ふるさとの素晴らしい自然の中で遊び、満足する反面、八幡平市って自然以外の魅力がないのではと物足りなさを感じることがあります。高齢化に歯止めをかけるためにも、もっと「遊び」の選択肢が広がるように行政がサポートし、若者の移住を促すことが必要だと感じています。一度来たら八幡平市の魅力を感じてもらえると信じていますので、その一歩目の足掛かりとなる「遊び場」の追究に期待しています。

八 幡平市には耳鼻科と皮膚科がありません。何か対策を考えてほしい。

(谷地中・50歳女性)

市 民の声の欄。「物価が上がり大変です。大更駅前の複合施設より困っている市民を助けてください」に同感です。

(北村・54歳女性)

政 務活動費の使い道が、何に使われているのか公開されているのが良かった。

(中松尾・63歳女性)

舗 装のヒビ割れなど補修されていて歩きやすくなっていたので、ありがたいです。

(山子沢・36歳女性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

イ ンターネットで議会中継を見えています。傍聴に行けなくてもゆつくり見れますね。

(向村・76歳女性)

コ ロナ感染者が増える一方なので、安心して暮らせるよう、早い終息を願っています。

(松川・55歳女性)

収 支報告がQRコード仕様になっていたのは、とても良い改善点で、ペーパーレスへの良い取り組みだと思いました。

(山崎・38歳男性)

議 会だよりのクイズに参加するために隅々まで読んでいます。

(前森・55歳女性)

令和4年第3回定例会
傍聴者数

76人

市議会ホームページにアクセスを

八幡平市議会のホームページには、はちまんたい議会だよりのほか、議会日程(会期日程、一般質問の通告一覧)や議決結果、会議録(キーワード検索できます)などを掲載しています。ご覧ください。

保育所紹介



保護者会会長

こばやし かなこ
小林 加奈子さん

柏 台保育所は、岩手山や八幡平をつなぐ山々に囲まれた所にあります。園児の人数は少ないですが、年齢に関係なく仲が良かったです。時にはけんかもありますが、すぐに仲直りし、兄弟のように過ごしています。また、天気の良い日には近場の公園や原っぱで駆け回り、お花や木の実などを採取しています。これからも、恵まれたこの場所で大切な仲間とともにのびのびと健やかに育ってほしいです。